

自治体事例集 ハンドブック



利府町



兵庫県

神戸市



美里町



他にも数多くの自治体様より導入いただいております。

近隣自治体・人口規模が近い自治体の導入実績はお気軽にお問合せ下さい。

125万社以上が導入

4年連続国内シェア No.1

データでつながる自治体・事業者間取引クラウドサービス

B to B プラットフォーム

見積・契約・受発注・請求業務の

ワンストップデジタル化

導入事例

消耗品の見積依頼から支出伝票起票までデジタル化。
会計事務の省力化が実現しました。

自治体名 大分県
エリア 九州
人口区分 都道府県
利用サービス **請求書** **TRADE**

大分県の導入事例を
PDFで読みたい方は
こちらから無料ダウンロード



<https://www.infomart.co.jp/government/case/prefecture-oita.asp>



サービス導入の背景と効果



課題

1. 年間約2万件の支払い事務における請求内容の転記ミスや支払い漏れなどの人的ミス
2. 発注都度の支出負担行為の起票・発注の電話連絡が煩雑、納品都度の支払処理による支払い内容の把握が困難
3. 入力不備による差し戻しが頻繁に起こり、非効率な修正作業



決めて

1. LGWAN接続対応によるセキュリティ面への安心感
2. 消耗品発注から支払いまでをワンストップデジタル化し業務負担の軽減
3. ペーパーレス化によるスキャン不要、ヒューマンエラーリスク低減への期待感



効果

1. 審査の簡略化と審査員の作業時間短縮、支払い処理の自動化
2. 消耗品発注業務の完全ペーパーレス化と庁内の業務効率化
3. 取引事業者側の入力作業軽減と業務負荷の削減への期待

年間約6万件受領する請求書のデジタル化に着手。 電子決裁と連携し、処理時間を約1/3に短縮しました。

自治体名 宇都宮市（栃木県）
エリア 関東
人口区分 市（人口50万名以上）
利用サービス **請求書**

宇都宮市の導入事例を
PDFで読みたい方は
こちらから無料ダウンロード



<https://www.infomart.co.jp/government/case/city-utsunomiya.asp>



サービス導入の背景と効果



課題

1. 年間約6万件におよぶ請求書进行处理する必要がある
2. 紙の請求書の受領から支払処理までに1件あたり平均23分かかる
3. 請求書および関連書類のスキャンや原本の保管に手間がかかる



決めて

1. 電子決裁システムと連携でき、早期導入が実現
2. 取引事業者の多くが重複している栃木県庁で2024年4月に先行して導入
3. 電子決裁の一部として同一のGUIからシームレスな利用が可能



効果

1. 請求書を電子で受領することで支払処理までの時間を平均23分→8分に短縮
2. 1件あたり平均15分短縮、初年度は7,500件の受領で1,875時間の削減を見込む
3. 逼迫しつつある紙の保管スペースの削減に貢献

庁内業務と事業者、双方の利便性向上へ。 年間10万件超ある請求書受取のデジタル化を目指します。

自治体名 いわき市（福島県）
エリア 東北
人口区分 市（人口30万人以上）
利用サービス **請求書**

いわき市の導入事例を
PDFで読みたい方は
こちらから無料ダウンロード



<https://www.infomart.co.jp/government/case/city-iwaki.asp>



サービス導入の背景と効果

課題

1. 紙の請求書を年間約10万件以上処理する業務負担を低減したい
2. 大量の書類の保管コストが年間100万円以上発生している
3. 請求書発行側である取引事業者の利便性を高めたい

決めて

1. 請求書クラウドサービスとして利用企業が多い
2. 事前の事業者アンケートで多くの取引事業者が請求書電子化に前向き
3. 利用している財務会計システムと連携可能

効果

1. 請求書のデジタル化で、最大年間約1万3,000時間の作業短縮を見込む
2. 請求書の処理状況が可視化され、支払の漏れ・遅延リスクを低減
3. 業務デジタル化とペーパーレス推進の広がりを期待

見積依頼から契約、請求、支払いまでを一貫してデジタル化。 市域のDXを進め、効率的な行政経営体制の実現へ。

自治体名 横須賀市（神奈川県）
エリア 関東
人口区分 市（人口30万名以上）
利用サービス **請求書** TRADE 契約書

横須賀市の導入事例を
PDFで読みたい方は
こちらから無料ダウンロード



<https://www.infomart.co.jp/government/case/city-yokosuka.asp>



サービス導入の背景と効果



課題

1. 年間約4万件におよぶ請求書进行处理する必要がある
2. 紙の請求書のため持参や郵送での差し戻し、再提出に手間が発生
3. 一連の取引の中で紙とデジタルが混在し、事務負担が増大



決めて

1. 見積依頼から契約、請求、支払いまで全プロセスに対応
2. 検討当時、日本全体の民間企業の1/3に相当する約115万社の利用実績
3. 既存の財務会計システムとも問題なくデータ連携が可能



効果

1. 職員の作業時間削減とペーパーレス化を推進
2. 所属部署ごとだった支払いを集約、まとめ払いによる振込手数料の削減
3. 請求フローの可視化で、会計処理までにかかる作業の課題分析が可能に

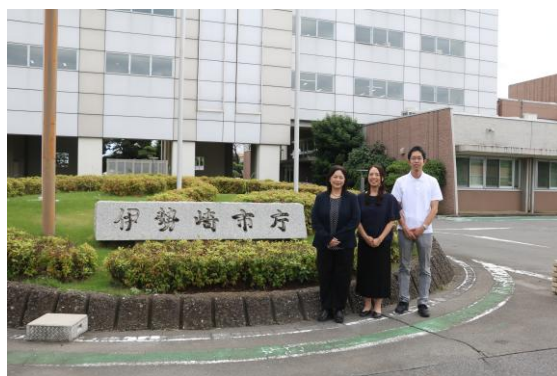
電子請求書の導入で1件あたりの作業時間が5分に短縮。 明細もデータで届き、請求書処理の一元化に。

自治体名 伊勢崎市（群馬県）
エリア 関東
人口区分 市（人口10万名以上）
利用サービス **請求書**

伊勢崎市の導入事例を
PDFで読みたい方は
こちらから無料ダウンロード



<https://www.infomart.co.jp/government/case/city-isesaki.asp>



サービス導入の背景と効果

課題

1. 年間約7万件受領する請求書の処理を効率化したい
2. 紙で受領する請求書について起票に1件あたり10～20分の処理時間が発生
3. 出先施設で受け取る請求書に不備があった場合3～4日のタイムロスが発生

決めて

1. 「次期財務会計システム導入事例電子決裁ワーキング」にて検討
2. 国内企業（事業者）の1/3が利用している実績を評価
3. 導入済みの電子決済機能とのスムーズなデータ連携が可能

効果

1. 案内を行った事業者のうち、約3割が電子請求書システムに登録
2. 電子請求書については1件あたりの起票処理時間を5分程度に短縮
3. 削減できたリソースを、よりクリエイティブな業務にシフトできるように

地域事業者と共に進める会計事務DX。

DtoDによる「お手間をとらせない」取引を推進します。

自治体名 東久留米市（東京都）
エリア 関東
人口区分 市（人口10万人以上）
利用サービス **請求書** **契約書**

東久留米市の導入事例を
PDFで読みたい方は
こちらから無料ダウンロード



<https://www.infomart.co.jp/government/case/city-higashikurume.asp>



サービス導入の背景と効果



課題

1. 紙中心のアナログ処理は、職員も事業者も負担が大きい
2. ミスを防ぐため二重三重のチェックを行い、手間がかかる
3. 文書保管スペースの逼迫、必要な書類を探すのも大変



決めて

1. 既存の財務会計システムとデータ連携できるサービス
2. 総合行政ネットワーク（LGWAN）への接続が可能
3. 国内シェアが高く、利用している取引事業者も多い



効果

1. 請求データの自動連携でミスを低減、審査事務も効率化
2. 事業者側も業務効率の向上を実感、電子契約で収入印紙も不要に
3. 電子決裁との併用により、保管する紙伝票は86%削減、検索性も向上

年間約5万通におよぶ受取請求書のデジタル化に着手、 電子化による業務負担の軽減を実感しています。

自治体名 鹿屋市（鹿児島県）
エリア 九州
人口区分 市（人口10万名以上）
利用サービス **請求書**

鹿屋市の導入事例を
PDFで読みたい方は
こちらから無料ダウンロード



<https://www.infomart.co.jp/government/case/city-kanoya.asp>



サービス導入の背景と効果



課題

1. 年間約5万通の紙の請求書処理と手入力に起因する業務負担
2. 出先機関からの書類運搬による時間的・身体的負担
3. 電子決裁導入後も請求書は紙帳票の受取・処理業務が残り、十分な電子化効果が得られていない状態



決めて

1. 財務会計システムとの連携による作業負担の軽減
2. 豊富な導入実績に対する安心感
3. 他社サービスと比較した際のコスト面での優位性



効果

1. 請求書処理から決裁までの時間が大幅に短縮
2. 紙の請求書をスキャンしたり持参したりする手間がなくなり、一連の事務作業が効率化
3. 支出命令書の作成・上長の承認待ちなど、決裁業務の手間と時間が大きく短縮

年間1万1,000件を超えて処理する請求書をデジタル化。
取引事業者と町の双方の業務の効率化を目指します。

自治体名 美里町（埼玉県）
エリア 関東
人口区分 町（人口1万名以上）
利用サービス **請求書**

美里町の導入事例を
PDFで読みたい方は
こちらから無料ダウンロード



<https://www.infomart.co.jp/government/case/town-misato.asp>



サービス導入の背景と効果



課題

1. 取引事業者から届く年間1万1,000件の紙の請求書の開封・仕分け作業
2. 請求書を財務会計システムに登録する過程で多大な手作業が発生
3. 請求書フォーマットがばらばらで項目の照合やチェックが重い負担に



決めて

1. 取引事業者の費用負担がなく、簡単に利用できる電子請求の仕組み
2. 「デジタル田園都市国家構想推進交付金」の活用を含めたサポート
3. 財務会計システムのバージョンアップにより、将来的なAPI連携が可能な点



効果

1. 取引事業者と役場が、効率的にやりとりできる環境を構築
2. 請求書1件あたり15分、1万1,000件で2,750時間を費やす入力作業を軽減
3. 取引事業者が請求書を郵送する手間やコストを削減

財務会計システムと電子請求書の連携で進むDX。 事業者様と歩調を合わせ、地域全体のデジタル化へ。

自治体名 多可町（兵庫県）
エリア 近畿
人口区分 町（人口約19,000人）
利用サービス **請求書**

多可町の導入事例を
PDFで読みたい方は
こちらから無料ダウンロード



<https://www.infomart.co.jp/government/case/town-taka.asp>



サービス導入の背景と効果



課題

1. 町内の企業約500社から届く紙請求書を一件ずつ確認し、財務会計システムへ手作業で転記する労力
2. 電子決裁導入後も紙帳票の受取・処理業務が残り、電子化の効果が限定的
3. 請求書の印刷・郵送コストや手間など事業者の負担



決めて

1. 財務会計システムとの連携実績とコスト面
2. 財務会計システムと連携し伝票入力の自動化による業務効率化への期待
3. 職員と事業者のデジタル化への前向きな姿勢



効果

1. 請求書の決裁も電子化され、時間短縮とペーパーレスを実現
2. 請求書の入力・確認作業が不要となり、職員の業務負担が軽減
3. 紙の通知書郵送と保管事務がなくなり、コスト削減と効率化が実現

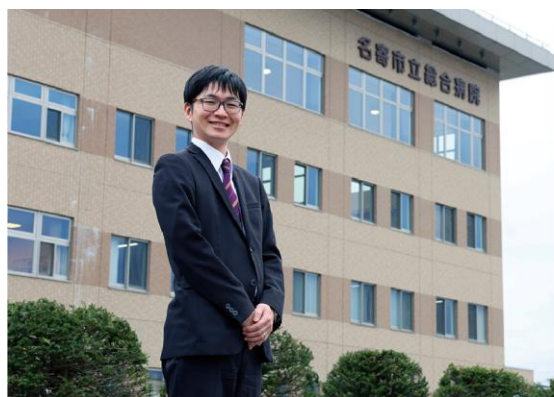
受取請求書の6割、年間1万2,000枚をデジタル化。 業務効率を高め、北の大地の地域医療をささえます。

公営企業名 名寄市立総合病院（北海道）
エリア 北海道
人口区分 市（人口10万名以上）
利用サービス **請求書**

鹿名寄市立総合病院の
導入事例をPDFで読みたい方は
こちらから無料ダウンロード



<https://www.infomart.co.jp/government/case/city-hospital-nayoro.asp>



サービス導入の背景と効果



課題

1. 年間5千枚の支出伝票のシステム手入力の負担と誤転記リスク
2. 年間2万枚（重さ85kg相当）に及ぶ支払伝票・請求書等の保管・書類運搬の負担
3. データ化されていないため、過去情報を都度、書庫やファイルを探す手間の発生



決めて

1. 財務会計システムなど他システムとの連携と高い費用対効果を期待
2. 請求書業務の効率化と、機械学習機能による仕訳精度の向上を評価
3. コロナ禍を契機としたBCP対策と、取引先がデジタル化を受け入れやすい環境



効果

1. 時間外業務の大幅削減により、経営改善に直結する業務への注力を実現
2. 紙帳票の大幅削減により、物理的な運搬作業からも解放・請求データの検索性が向上
3. 財務会計システムとの連携により、院内ツールで決裁から支払処理まで画面上で完結

問い合わせ先



株式会社インフォマート デジタルガバメント推進課



government@infomart.co.jp



TEL:03-6402-5537

FAX:03-5776-1145



Webホームページはこちら

インフォマート 自治体



<https://www.infomart.co.jp/government/index.asp>



よろしければご紹介ください!



よくご相談をいただく部署

- DX推進課、ICT推進課など
- 出納局、会計課
- 総務課、契約課



解決できるお悩み・課題

- 事業者との取引で発生する会計業務のデジタル化・業務効率化
- 帳票類のペーパーレス化
- 紙の帳票業務で発生する人的ミスや、把握しづらい進捗の管理を実現

自治体DXの進め方、地域企業の
活性化・製品の詳細など...
ご興味があればお問合せください!

セミナー一覧はこちら

他自治体の事例などの
ご紹介、デジタル化の
勉強会を年間30件実施中!!

<https://lp.infomart.co.jp/government/seminar>



MEMO